



発行責任者：歯学部長 宮崎 隆，編集責任者：広報委員長 佐藤裕二
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL 03-3784-8000
ホームページ：http://www.showa-u.ac.jp

学部長2年目のあいさつ

歯学部長 宮崎 隆



今年も優秀な新入生96名を迎え、新しい年度がスタートしました。先日発表された歯科医師国家試験では、昨年度の卒業生102名が受験して95名が合格。これは合格率93%で全国第3位、勿論私立大学ではトップの好成績で、ご指導頂いた教職員に感謝申し上げます。平成16年度も、昨年度に引き続き、本歯学部の発展のために粉骨砕身努力する所存です。職員の皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

平成16年度の歯学部の主要な事業計画は以下の通りです。

1. 教育：現在、新カリキュラムが3年生まで進行中ですが、今年度中に5年次の臨床実習と6年次の選択実習を含めて、新カリキュラムの全体を完成させます。また、学生の態度教育に学部をあげて取り組みます。
2. 歯科病院：法人の事業計画が採択されましたので、7月から病院の改修工事を行います。4年生の旗の台校舎移転に伴う実習関係の整備、卒後研修医制度必修化に向けて研修指導関係の整備、新設診療科関係の整備が主な内容です。新設診療科については順番に開設していきます。
3. 研究：社会人コースの新設を含めて、大学院の改革に取り組みます。また、学部重点研究の選定と文部科学省の大型研究の申請を目指します。
4. 将来計画：将来計画委員会（仮称）を発足させ、歯学部・歯科病院の中長期計画を立案します。昨年度に引き続き、国内の4大学交流、および国外の大学間との交流プログラムを推進します。
5. 入試：選抜試験の会場として大阪会場をあらたに設け、受験生の確保に務めます。

歯科医師国家試験結果

D6指導委員会 上條竜太郎

第97回歯科医師国家試験結果が4月20日発表され、本年度は、全国の受験者総数2960名で、合格者数は2197名、合格率は74.2%（私立大学69.9%、国公立大学86.8%）でした。昨年度の合格率（91.4%）と比較して、本年度は合格率が大幅に低下しており、例年より難関の国家試験でした。その原因の一つは、本年度の国家試験から相対評価が導入されたことにあると思われます。本学歯学部からは新卒者102名、既卒者14名が受験し、それぞれ95名、2名が合格、合格率は83.6%で全国平均を大きく上回りました。特に新卒者の合格率は93.1%で、全国の国公立大学中第3位の好成績を収めました。本年度より歯学部6年生数名ごとに教員1人がチューターとして指導に当たる制度を取り入れた他、6年生に対してよりきめ細かな指導体制がとられていますが、今回の好成績の一因は、その成果のあらわれと思われる。ご協力いただいた皆様にこの場をお借りして深く感謝申し上げます。来年度は教員、学生一丸となって卒業生全員合格を目ざしたいと思います。皆様のご指導、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

口腔リハビリテーション科長就任あいさつ

科長 高橋浩二



この度 言語・摂食・嚥下リハビリテーション診療室を発展させた診療科として口腔リハビリテーション科が設立され、科長を拝命いたしました。

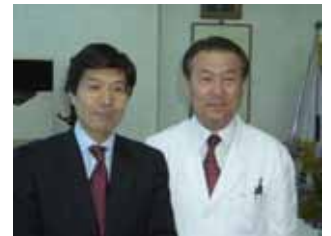
本診療科の特徴は、言語障害、摂食・嚥下障害、呼吸障害（睡眠時無呼吸症候群）などの口腔機能障害全般に対応した診断、機能訓練、機能改善のための口腔内装置の作成などについて、関連した診療科や多職種と緊密に連携をとりながら、専門に診療できる点にあります。また昭和大学摂食嚥下研究会、城南睡眠呼吸障害研究会、医学部病院歯科室などを通じて医学部7病院との連携を充実させ、合わせて地域医療機関、介護施設、在宅患者様に開かれた診療科として医療連携を積極的に展開していきたいと考えております。

昭和大学歯科病院では昭和52年の開設期から第一口腔外科学教室を中心として口腔機能障害に対する治療が行われ、平成11年からは口腔衛生学教室、第一口腔外科学教室、小児歯科学教室、歯科矯正学教室、第二歯科補綴学教室、歯科放射線学教室、看護部による言語・摂食・嚥下リハビリテーション診療室が開設され、より広い視野に立った診療が可能となりました。歯科病院におけるこれまでの口腔機能リハビリテーションの実績をさらに発展させるようスタッフ一同勇往邁進していきたいと思っております。

最後になりますが、診療科発展のためこれまで以上に先生方、関連職種の皆様方のお力添え、ご指導、ご鞭撻を賜りたく、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

慶熙(きょんひ)大学との交流 宮崎 隆学部長, 榎 宏太郎教授

韓国ソウルにある慶熙大学と本学とは、慶熙大学の前理事長が昭和20年に本学を卒業した経緯があり、平成12年に天野理事長、武重学長、および三学部長が訪問して、姉妹校提携を調印しています。歯学部として今後の学生間の交流を推進する目的で、去る3月30日に、宮崎学部長と榎教授が慶熙大学歯学部を訪問して、学部長の朴尚進教授ほかと懇談してきました。慶熙大学はソウルの東の郊外にある総合大学で、歯学部はどちらかというと研究よりは臨床に力をいれていました。大阪歯科大学や日大と交流を続けており、日本へ留学して日本語の堪能な教授が数名おりました。また、奥羽大学とは学生の課外活動等で交流をしています。来年度よりメディカルスクール化を実施の予定で、カリキュラム等の改変作業中でした。選択科目(エレクトイブ)を増やす予定とのことで、学生の交流も将来可能になるかと思いました。今後、引き続き交流を深めていく予定です。



Choi 病院長と



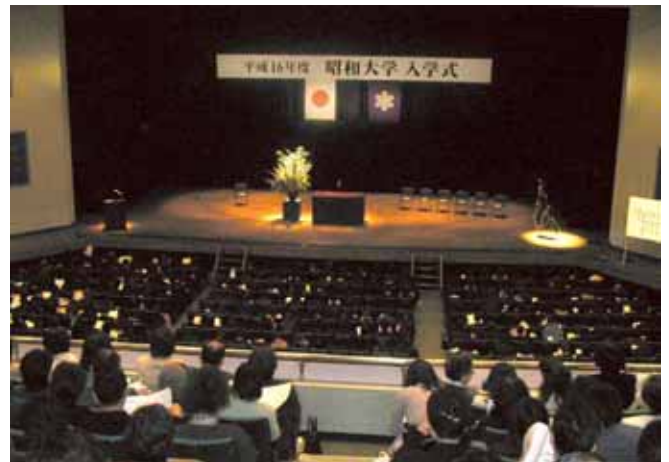
実習風景

平成16年度入学式

学生部長 立川哲彦

桜が満開になった4月9日(金)に平成16年度の入学式が日本青年会館で行われました。本年度は歯学部96名(男46名、女50名)、医学部112名、薬学部203名、保健医療学部117名が医療人としてスタートしました。式典では約100名の教職員、約500名のご父兄が参加し、細山田学長の告辞、理事長の祝辞に続き、歯学部では奥田文俊君が宣誓を述べ、歯学部入学者一人一人が名前を呼ばれました。式典が終了後、教養部紹介と富士吉田キャンパスでの留意事項の説明があり、3学部の学生はバスで富士吉田寮に移動いたしました。

翌10日(土)に、富士吉田キャンパスで入寮式が挙行され、オリエンテーション、学長の講演がありました。昼食は入寮後初めて全員が食堂で食事し、学生はやっと落ち着いた様子でした。午後は各学部で1年生オリエンテーションが開催され、歯学部では宮崎学部長の挨拶、山田教育副委員長の歯学部教育の説明、立川学生部長の学生生活の留意点などが説明され、無事入学1日目のオリエンテーションを終了しました。この後、新入生歓迎パーティが各クラブ主催で開催され、クラブの勧誘で賑わいました。



大学院歯学研究科オリエンテーション(4月23日) 歯学研究科運営委員長 立川哲彦

本年度は22名の新しい大学院生を迎え、オリエンテーションが開催されました。昭和大学出身が16名で、日大、日歯大、岩手大、明海大(2名)の他、北京大からの入学者も迎え、各自が自己紹介と今後の抱負を述べました。大学院生は現在、4年生17名、3年生19名、2年生25名で合計83名となりました。来年度は医学部でも開始された社会人大学院の制度の導入も視野に入れ、より一層の充実を図る予定です。



報道された歯学部

- 川和忠治病院長 NHKラジオ「くらしの電話相談」, 13:50から(5/24, 7/13, 8/30, 10/12, 11/30, 1/27, 2/28)

平成16年度入学試験

学部長 宮崎 隆

試験	募集人員	出願期間	試験日	合格発表
推薦	30名	H15.11. 4 - 11.12	H15.11.16	H15.11.19
編入	若干名	H15.11. 4 - 11.12	H15.11.16	H15.11.19
センター	3名	H16. 1. 5 - 1.22	H16. 1.17,18 , H16. 1.29	H16. 2. 5
選抜 期	55名	H16. 1. 5 - 1.22	H16. 1.29	H16. 1.31
選抜 期	8名	H16. 2.16 - 3. 2	H16. 3. 7	H16. 3. 8

選抜 期入試が3月7日(日)に行われました。入試科目については、昨年までの英語、数学、理科(物理、化学、生物から1科目選択)の合計3科目から、英語あるいは数学のいずれかと理科(物理、化学、生物から1科目選択)の合計2科目に変更になりました。東京歯科大学と試験日が重なっていたにもかかわらず、8名の募集に対して147名(18.4倍)もの志願者があり(昨年度より36名増)、8名(男子4名、女子4名)が合格しました。以上をもちまして、平成16年度入試が無事終了しました。ご協力いただいた職員の皆様、誠にありがとうございました。

診療統計(平成16年3月分)

歯科病院長 川和忠治

区分	患者数	1日平均	前月1日平均	前年同月1日平均
外来患者延数	18,594	774.8	727.2	759.0
新患延数	1,417	59.0	54.4	62.5
入院患者延数	429	14.8	14.8	15.1
新入院患者数	67	2.2	1.7	1.8
退院患者数	58	1.9	1.9	1.8
病床利用率(%)	59.5	診療実日数	入院 31日	
平均在院日数(日)	8.8		外来 24日	

科学研究費採択状況

研究活動委員会 上條竜太郎

文部科学省はこのほど、「平成16年度科学研究費補助金」の配分について交付の内定を行い、機関別採択件数および配分額を公表しました。歯学部の総採択件数は58件、その内訳は、基盤A・1件、基盤B・7件、基盤C・22件、萌芽9件、若手B・20件で、総配分額は110,750千円でした。昨年度(採択件数の合計が61件、総配分額が147,220千円)と比較すると採択件数、総配分額ともにやや減少傾向にあります。今後少しでも多くの科学研究費補助金を獲得するために、学部をあげて効果的な方策を模索する必要があると思われまます。

「教職員の声」募集

広報委員長 佐藤裕二

先日の歯科病院における「診療科説明会」(4月14日)におきまして、教職員から多くのご意見やご要望がありました。そこで、開かれた歯学部を目指すために、教職員の声をいただき、それに対して適切な部署で検討し、紙面を通じて回答することとなりました。皆様の歯学部や歯科病院に関する建設的なご要望やご提案をお待ちしております。広報委員長・佐藤裕二までお知らせください(sato@senzoku.showa-u.ac.jp)。なお、全てのご意見に紙面を通じて回答できない場合があることをご理解ください。また、紙面でのご意見の紹介につきましては匿名でもお受けしますので、その旨をお知らせください。

人の動き (3月下旬 - 4月上旬分)

新任

4/1

平出 隆俊 (客員教授・歯科矯正学)
 福永 秀樹 (客員教授・冠橋義歯学)
 後藤 延一 (客員教授・学部長直属)
 篠田 浩人 (客員教授・歯科補綴学)
 秋月 弘道 (客員教授・口腔外科学)
 齊藤 茂 (客員教授・歯科矯正学)
 龍島 弘之 (助教授・口腔衛生学)
 弘中 祥司 (講師・口腔衛生学)
 堀口 英之 (講師・口腔外科学)
 秋山 賢一 (客員講師・口腔衛生学)
 西堀 雅一 (兼任講師・歯科矯正学)
 小高 鐵男 (兼任講師・口腔組織学)
 山田 純嗣 (兼任講師・保存修復学)
 三嶺 雅子 (兼任講師・口腔外科学)
 稻永 清敏 (兼任講師・口腔生理学)
 佐野 正和 (兼任講師・口腔生理学)
 嘉ノ海龍三 (兼任講師・口腔衛生学)
 風間 賢剛 (兼任講師・歯科補綴学)
 根本 敏行 (兼任講師・口腔外科学)
 齋藤 健一 (兼任講師・口腔外科学)
 齊藤 健 (兼任講師・口腔外科学)
 橋樹 秀春 (兼任講師・口腔外科学)
 薄井 俊朗 (兼任講師・歯科矯正学)
 山崎 洋治 (兼任講師・小児生育歯科学)
 矢野 圭介 (兼任講師・歯科放射線学)
 田村 京子 (兼任講師・学部長直属)
 時田 賢一 (助手・口腔生理学)
 中村 史朗 (助手・口腔生理学)
 根本 敦 (助手・口腔生理学)
 大河内昌子 (助手・口腔衛生学)
 尾形 明美 (助手・口腔衛生学)
 馬谷原光織 (助手・学部長直属)
 亀沢 初水 (助手・口腔組織学)
 兼村 敦子 (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 高松 透子 (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 山田 秀一 (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 江口かおり (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 竹内 智也 (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 中馬 宏子 (員外助手・齶蝕・歯内治療)
 及川 亜希 (員外助手・歯周病学)
 木田 芳宏 (員外助手・歯周病学)
 高木 隆昌 (員外助手・歯周病学)
 清水多加志 (員外助手・歯科補綴学)
 佐々木彩子 (員外助手・歯科補綴学)
 菅野 瑞絵 (員外助手・歯科補綴学)
 新井 元 (員外助手・高齢者歯科学)
 清水 弥恵 (員外助手・高齢者歯科学)
 西村 明子 (員外助手・口腔外科学)
 横山 祐紀 (員外助手・口腔外科学)
 北原 辰哉 (員外助手・口腔外科学)
 衣笠有里子 (員外助手・口腔外科学)
 真田 美咲 (員外助手・口腔外科学)

木村 小絵 (員外助手・口腔外科学)
 森 祐祐 (員外助手・口腔外科学)
 佐藤 友紀 (員外助手・歯科矯正学)
 柴崎 礼子 (員外助手・歯科矯正学)
 綿引 淳一 (員外助手・歯科矯正学)
 京泉みゆき (員外助手・小児生育歯科学)
 長澤 郁子 (員外助手・歯科麻酔科)
 江島 里佳 (放射線技師・放射線部)
 山根 千晴 (看護師・看護部)
 市川 桂子 (看護師・看護部)
 佐藤 祥子 (歯科衛生士・看護部)
 矢貝麻奈美 (歯科衛生士・看護部)
 藤井 千紘 (歯科衛生士・看護部)
 田中 恵 (歯科衛生士・看護部)
 岩澤 聡美 (歯科衛生士・看護部)
 加藤 美佳 (歯科衛生士・看護部)
 田中 幸希 (歯科衛生士・看護部)
 大谷 真穂 (歯科衛生士・看護部)
 小川 郁美 (歯科衛生士・看護部)
 海野 理歳 (歯科衛生士・看護部)
 渡部 陽子 (歯科衛生士・看護部)
 不動奈緒子 (歯科衛生士・看護部)
 塩川 智彦 (事務員・医事課)
 桑原 淳子 (薬剤師・薬局) 4/16

異動

4/1

久米 豊 (助手・口腔外科
 ~助手・大学病院歯科)
 齋藤 浩人 (助手・大学病院歯科
 ~助手・口腔外科)
 脇田 優子 (衛生士・補綴科
 ~衛生士・大学病院歯科)
 張 櫻 (看護師・看護部
 ~看護師・烏山病院歯科)
 佐藤英太郎 (事務長・事務部
 ~事務長・大森医師会出向)
 外川 譲 (教務部次長・保健医療学部
 ~事務長・歯科病院事務部)
 三浦 健 (係長・歯科病院医事課
 ~係長・北部病院管理課)

退職

3/31

後藤 延一 (教授・口腔微生物学)
 芝 彦輝 (教授・有床義歯学)
 長谷川 紘司 (教授・歯周病学)
 小高 鐵男 (助教授・口腔組織学)
 佐野 正和 (助教授・口腔生理学)
 田村 文誉 (講師・口腔衛生学)
 新木 敏正 (講師・口腔生化学)
 長澤 郁子 (助手・口腔生理学)
 西田 真里 (員外助手・歯内療法学)
 植竹 尚徳 (員外助手・歯内療法学)
 足利 夕子 (員外助手・歯内療法学)
 岩丸 めぐみ (員外助手・歯周病学)
 吉元 奈美恵 (員外助手・冠橋義歯学)
 渋谷 晋輔 (員外助手・冠橋義歯学)
 吉岡 達哉 (員外助手・高齢者歯科学)
 吉田 和代 (員外助手・高齢者歯科学)
 加瀬 智夏 (員外助手・有床義歯学)
 渡野辺 理香 (員外助手・有床義歯学)
 太田 亮 (員外助手・有床義歯学)
 渡辺 有美 (員外助手・有床義歯学)
 木村 江美子 (員外助手・有床義歯学)
 宮谷 信太郎 (員外助手・有床義歯学)
 菊池 俊輝 (員外助手・有床義歯学)
 徳川 友希 (員外助手・1口外科学)
 塩谷 祐治 (員外助手・1口外科学)
 高江洲 慶 (員外助手・1口外科学)
 雨海 稔 (員外助手・1口外科学)
 太田 瑞穂 (員外助手・1口外科学)
 日向 あすか (員外助手・2口外科学)
 木村 実和子 (員外助手・小児歯科学)
 桑川 久美子 (員外助手・小児歯科学)
 塩谷 京子 (員外助手・小児歯科学)
 宗田 友紀子 (員外助手・小児歯科学)
 荒井 縫衣子 (員外助手・小児歯科学)
 吉元 紗世子 (員外助手・小児歯科学)
 白須賀 明子 (員外助手・小児歯科学)
 大野 史絵 (員外助手・歯科矯正学)
 大久保 真衣 (員外助手・歯科放射線学)
 萬屋 陽 (員外助手・歯科放射線学)
 寺田 麻理 (員外助手・歯科麻酔科)
 篠田 節子 (看護補助員・看護部)
 田内 理恵 (栄養士・栄養科)
 阿部 泰代 (薬剤師・薬局)
 中島 真紀 (放射線技師・放射線部)
 熊谷 真澄 (看護師・看護部)
 植松 裕美 (歯科衛生士・看護部)
 正村 久美子 (歯科衛生士・看護部)
 小椋 香織 (歯科衛生士・看護部)
 宮本 麻里子 (歯科衛生士・看護部)
 安藤 彩香 (歯科衛生士・看護部)
 皆川 恵 (歯科衛生士・看護部)
 平田 法子 (歯科衛生士・看護部)
 岡本 直子 (歯科衛生士・看護部)
 荻野 由美子 (歯科衛生士・看護部)
 相澤 春香 (歯科衛生士・看護部)

行事予定

- 6月 5日(土) : 白菊の集い
- 6月 18日(金) : 昭和大学説明会(高校および予備校進路指導担当者対象)
- 6月 19日(土) : 歯科病院公開講座
- 6月 26日(土) : 父兄会総会、学部会
- 7月 3日(土) : 第24回昭和歯学会総会(旗の台4号館600号教室)
- 7月 9日(金) : 夏季スポーツ大会壮行会
- 7月 31日(土) : 歯学部進学相談会(歯科病院)

